



週報

■8月は、『会員増強新クラブ結成推進月間』

第1487回例会

2017年8月3日 Vol.32/No.5

■本日の例会／第1488回 平成29年8月17日(木)

- 会長・幹事報告
- 各委員会報告・各委員長
- 青少年交換留学生事業・国際奉仕委員会 篠原英介委員長
- 模擬面接について・インターアクト委員会 江口健一委員長

【出席率状況報告】

- ・会員数……………54名
- ・出席者……………40名
- ・欠席者……………14名
- ・出席率……………74.07%
- ・7/20の修正出席率…77.78%

■会長挨拶



会長 田中 寿

今月は会員拡大増強月間です。実は私の勘違いで識字率向上月間だと思い込んでおりました話の内容を変えなければならないと、うろたえているところです。今日はビジターの方がたくさんお見えになっておりますのでご紹介いたします。まず、米山留学生のハナ・アカリ・アリフィンさん。そして地区大会の実行委員長をなさっていらっしゃる、宮崎北クラブの片地さんが地区大会のPRにお見えになっています。後ほどお時間を取りたいと思います。最後に、昨夜台北龍山RCとの青少年交換交流事業でダニエル君とマイルス君が到着しました。昨夜から8日までは松田くるみ会員のお宅でホームステイをしております。松田さんの息子さん台北に留学中でちょうど帰省していらっしゃるという事もあって積極的にアテンドして頂いており今日も通訳を兼ねて同行して頂いております、感謝申し上げます、加えて篠原委員長の御身内のお子さんが先日清武川での事故でお亡くなりになったという事でここ2・3日動けないという事で、西橋さんが急きょ対応してくださっています、大変だと思いますがよろしくお願い致します、感謝です。尚、台北からのお二人については後ほど国際奉仕副委員長の三輪会員から詳しくご紹介が有ります。冒頭申し上げたように、今月は会員拡大増強月間でございます、当クラブも60名を目標として動き出したばかりです、会員の皆さんのお力添えがないと到底なしえないと考えております。この動きに積極的に参加して頂いて60名を確保できるよう頑張りましょう、もう一つはクラブ拡大に関して、お聞き及びだとは思いますが宮崎大学を中心に、仮称ではありますが、宮崎アカデミークラブを立ち上げる計画があります。今、個々の会員がどう動けばいいのかまだよくわかりませんが、積極的に協力をお願い致します。

■幹事報告



藤原昭公 副幹事

- ・日本事務局より 8月のレートは111円の連絡がきております。
- ・本日 ボックスの中に活動計画書年間プログラム差し替えを入れております。確認をお願いします。
- ・9月30日～10月1日に行われます地区大会の案内が来ております。シーガイアコンベンションセンターで行こなわれますので多くの参加をお願いします。

■宮崎海洋高校模擬面接の実施について



インターアクト委員会

江口健一 委員長

8月24日 例会の後に青少年委員会が 青少年育成プログラムの一環として 宮崎海洋高校の模擬面接を実施致します。そこで会員の皆さまには、ご多忙の中大変恐縮ですが、面接担当官としてご協力をお願い致します。

■新クラブ結成推進月間



ロータリー情報・研修委員会

鳥山 浩 委員長

わが2730地区では、拡大(新設クラブを創立すること)に取り組んでいます。ガバナーは、RI会長から、毎年、最低でも1クラブ拡大するよう奨励されています。宮崎市内を見ますと宮崎RC：昭和28年2月設立、宮崎西RC：昭和35年4月設立、宮崎北RC：昭和44年10月設立、宮崎南RC：昭和50年3月設立、宮崎中央RC：昭和61年4月設立、宮崎東RC：平成9年6月設立で、20年間、新クラブの設立がありません。2730地区で見ますと志布志みなみとRC：平成11年5月設立、18年間、新クラブの設立があり

ません。秦ガバナー年度(2009-10)でも取り組みましたが、どうしてもできませんでした。昨年の大重年度で私が拡大・増強部門長でした。そこで単年度での拡大は難しいので、継続して取り組むよう提案しました結果、鹿児島県・宮崎県に拡大チームが新設されまして、具体的に取り組んでいるところです。宮崎県として、パストガバナー、ガバナー補佐経験者等からアンケートを取った結果、県北、県央、県西が可能とあり、その中でも、一番可能性があるのが宮崎県中部分区の清武・田野地区が挙げられました。しかし、今までの人たちがいろいろ検討してきましたが、当地はライオンクラブが強く、入る隙間がないと言われていました。アンケート調査結果を踏まえて、宮崎県中部分区新設クラブ結成委員会(秦委員長、鳥山幹事)で検討した結果、長峯基PG部門アドバイザーの発案で、宮崎大学職員をメインに、関係する学部、学科より職員を、また、宮大の取引関係者・宮代OB、木花・清武・田野地区の有力者に呼びかけ、会員を集めたいと提案があり、心当たりがあるので、ぜひこれを考えたい。とありました。仮称：宮崎アカデミーRCとしています。宮崎中央RC設立当時は、ガバナー指名による特別代表が中心になって、既存のクラブから特別代表補佐を出して会員を募り、28名が会員となりました。過去の例に倣い、今回も、市内7クラブから特別代表補佐を1名出していただき、会員確得に努めようとしているところであります。その会議を今月5日に開催します。会議の決議次第では、皆様方の絶大なるご理解とご協力が必要であります。その節はよろしく願いいたします。

■米山奨学生 奨学金授与式



ハナ・アカリ・アリフィン 様

■青少年交換留学生事業について

国際奉仕委員会 三輪修珍 委員長

台湾交換留学生 自己紹介



ダニエル 様

洪子庭 Daniel ■Age: 23 ■

Sex: Male ■University: Taipei

Tech (臺北科技大學)



マイルズ 様

李宣毅 Miles ■Age: 22

■Sex: Male ■University:

Tamkang University (淡江大學)

■イニシエーションスピーチ



田中正訓 会員

自己紹介 57歳 S35.2.22生

大阪府出身 父の実家は柏原市

で日本酒造り酒屋 銘柄「錦虎」

大和川の水脈の変化で現在、奈良

県で製造委託。父は陸上で当時大阪府の100mの中学記録持ち スポーツ推薦で関西学院入学 私も有無を言わず2世が多い関学(高等部)に高校・大学と自由な校風に染まり軟派の学生生活を送る 当時はラジオ全盛期で放送局に憧れ、何となくアナウンサーを目指す。受験者は皆、ANの専門学校に通うが大学の放送クラブにも所属せず生粋の関西訛りで苦勞。何とかMRTに拾っていただく。S58年入社、先輩に県営球場に連れて行かれいきなり実況の練習。「野球好きよね」という甘い誘惑の乗りスポーツANの道へ これまで野球・陸上・サッカー・ラグビー・バスケ・バレー・ゴルフ・柔道など多くの種目を担当する。全国規模の大会も経験、東アジアバレー・ユニバシアード福岡・サッカー国際親善試合・全国高校ラグビー・サッカー・別府大分毎日マラソンなど貴重な経験させていただく。AN人生は報道・スポーツと偏った分野で生きる。MRTニュースワイド・報道いま宮崎のキャスターとして約10年。常に携帯を枕元に置き24時間呼び出しがあるのをある意味楽しみにする。選挙・台風中継など原稿に頼らず自らの言葉で伝えることを心がける。筋書きのないドラマ・スポーツ中継の経験生きる。昭和天皇崩御の際、毎日、会社で侍医長の発表を確認して帰宅。大学の親友が共同通信記者として皇居に詰める。負けられない!当時の上司に一報もらい歴史に残る原稿を読ませていただく光栄。歴史の舞台に自分自身が身を置きたい、関わりたい欲求がマスコミ人である。AN人生25年後、営業に配転7年、東京支社長2年経験し4月から本社帰任。新設のスポーツ局に 営業時代は最初は戸惑いの連続。義父の縁で西都に随分助けられる。また営業の利害関係のないAN時代の人脈も生きる。最初のスポンサーは西都・

発行/ 宮崎中央ロータリークラブ

●事務局 〒880-0804 宮崎市宮田町10-25 宮田町ビル TEL.0985-22-6767 FAX.0985-22-0288

●例会場 〒880-8545 宮崎市山崎町浜山 シーガイアコンベンションセンター TEL.0985-21-1155(毎週木曜 12:30~13:30)

会長/田中 寿 副会長/山川 力 幹事/生駒俊明

鶴田病院、番組提供企画は西都市50周年 人と同じことしないが営業活動がモットーとする。医療・介護・環境・スポーツなど新規開拓に生きがいを感じ、先輩営業誰にも負けない得意分野を築くことで存在価値を見出したいと考える。最後のMRT会社概要についてS29年7月 RMKとして開局 63年目 S35年10月TV開局 売上60億 TV53億 ラジオ6億 支社 東京・大阪・福岡 県内は都城・延岡と日南に支局 売り上げの5割強が東京、地元3割、福岡・大阪で2割弱 東京支社は本社の出城 大手代理店 TBSはじめネットワークの拠点グループ会社 MRTad (広告代理店) MRT micc デンサン 株主 毎日新聞・宮崎県・社員持株会が3大株主 その他宮崎銀行・旭化成・日本生命・第一生命・東芝・都市銀行など4大ネットワーク JNN NNN FNN ANNのうちJNN TBS系列UMKは3局クロスネットで編成良いところ取り。日本一の編成表と言われる。新設のスポーツ局 9年ぶりに実況 オリパラ2020、2巡目国体に向け、弊社として何が出来るか模索中です。



志戸本和孝 様

皆さん、こんにちわ。改めまして先月より入会させていただきました志戸本です。どうぞ、よろしくお願ひします。まずは、入会に際しましてお世話頂いた、田中会長、生駒幹事、並びにオリエンテーションを行って頂きました、鳥山様、片木様、平松様 (順不同です) をはじめご指導頂いた方々に、この場をお借りして感謝を申し上げます。ご指導、ご助言を頂く中で「気楽にやれ」とか「あんまり真面目にせんでもいいとよ」など、私にとって大変有難い言葉をかけていただいております。私としては、願ったり叶ったりの状況ですが、最初だけは少し「猫かぶり」をしているかもしれません。そのうち、化けの皮が剥がれますので、宜しくお願ひします。それと、私は話下手で、皆さんのように理路整然と、時にはユーモアを交えて話すことはできません。お耳触りになるかと思いますが、ご容赦願えればと思います。それでは、イニシエーションスピーチの趣旨に則って、自己紹介をさせていただきます。私は、1961年昭和36年3月24日に母方の実家のある宮崎市城ヶ崎 (今は、恒久4丁目) で生まれました。ちなみに、古い映画ですけど、大脱走のスティーブ・マックイーンご存知ですか？顔は全く似ていませんが、誕生日は同じです。小林の出身か？と、よく聞かれます。変な名字なので、ご存知の方には、すぐに素性がバレてしまいます。血筋はその通りでして、父方は小林です。ただ、旧制中学から宮崎に出てきましたので、先程申し上げた通り、私自身は宮崎市の出身となります。

小林には、お墓と少しばかり父名義の土地はあります。お盆やお彼岸など年に4回くらい墓参りと、時折本家に両親を連れていきます。土地は、更地で時々建設業者の方から現場事務所や駐車場として賃貸の申し込みがあります。賃貸料は、取っていません。草刈整地していただければOKですので、その様な際は、是非ご利用ください。学業の方はどうかと言うと、正直お勉強は、あまり好きではありませんでした。小学生の頃は、母方の実家に住んでいましたので、近くの赤江小学校から赤江中学校、高校は宮崎南高校で色々ありましたが無事卒業しました。(15回生になります。特別クラスではなく、ボンクラの方です。) 大学は、運よく現役で大分大学経済学部に入りましたが、そういう訳で、5年かけてやっと卒業できました。入会式の折、少し申し上げた通り、小学5年生からボーイスカウトに所属しておりました。私の団は、大淀の天神山公園を拠点とし、毎週日曜に集会を行っていました。野営訓練や手旗信号、結索 (ロープ結び) モールス信号などの習得、それから、結構スリル満点で面白かったのが、レンジャー訓練と称して消防士が行うようなロープをつたって渡る訓練などを行っていました。他には、毎年大晦日の夜になると、宮崎神宮に集合し、参道のかがり火を寒い中眠い目をこすりながら夜明けまで管理をする「かがり火奉仕」といった奉仕活動や、中学2年の時、北海道の千歳原演習場で開催された日本ジャンボリーに参加したこと、高校生・大学生時代にはテントやコフェッルを担いで仲間といった冒険旅行など、楽しい思い出は多くあります。その中で、唯一ロータリークラブとの接点がありました。記憶は定かではありませんが、和知川原町にある県の医師会館で開催された、おそらくロータリーの総会だと思います。その奉仕活動に参加しました。半地下の凝った設計の建物でしたから、前の建物だったと思います。私の所属していたボーイスカウトの団員長が、ロータリアンだった関係で、奉仕活動をするようになったのだと思います。肝心の奉仕活動ですが、何を受け持ったのか全く記憶にありません。ただ、お昼のお弁当がめっちゃくちゃ美味しかったことは覚えています。「ここに来る大人達は、いつもこんな旨いもの食ってんだなあ」と思いながら食べたことだけは本当に鮮明に覚えています。ボーイスカウトの起源は、1907年イギリスのベーデン・パウエル卿が、創設しています。スカウトとは、「先駆者」のことで「自ら率先して幸福な人生を切り開き、社会の発展の、先頭に立とうとする少年」という意味を持っているそうです。スカウト活動は、「若者の社会で有用とされ得る、肉体的・精神的スキル向上の、手助けを目的とする教育運動で、アウトドアとサバイバル技能に重きを置く」とされています。そういった意味では、NASAの宇宙飛行士



の約3分の2や、月面を歩いた12人の宇宙飛行士のうち11人がボーイスカウトの出身だそうです。他には、ビル・ゲイツ、マイケル・ジョーダン、スティーブン・スピルバーグなどもあるそうです。(私なんか、頼まれる訳はないと分かっていますが、とても命かけて月に行こうなんて考えられません) ロータリークラブとボーイスカウトは、同じ時代に創設されていること。また「より良い社会を目指して、スカウトは何をすべきか」について討議された結果、「奉仕活動」を全国的に展開することになったことなど、ロータリークラブの理念には遠く及びませんが、奉仕活動を通じて、人を育てることなど共通するところは多いと感じています。これまで、色々とボーイスカウトについてお話ししましたが、当然私なんか真面目に一生懸命スカウト活動をやった訳ではありません。実際、父親からは、ボーイスカウトは「有料で遊んでくれるところ」みたいなことを言われていました。そういった訳で、冒頭申し上げた通り「気楽に」との先輩方の教えに従い、また多くの方のお話をたくさん伺い、そして「奉仕の精神」を持ちつつ、ロータリー活動も行いたいと考えておりますので、何卒、宜しくお願い致します。本来であれば、銀行とか金融経済などをお話すべきところですが、6月の週報を拝見しましたら、大坪さんが、その件に関して私の話したいこと全てお話されているようですので、これで終わりたいと思います。ご清聴ありがとうございました。

ハッピーボックス (敬称略)

●新田敬介…結婚祝い有難うございます。自信はありませんが、たしか33回目と思います。

出席委員会報告

甲斐裕隆 委員長

◆7/20メイクアップ者名 (敬称略)

江島 寛、大坪泰三、岡田圭史、押川紘一郎、
甲斐孝則、秦喜八郎、湯浅敏幸

◆ビジター



地区大会実行委員長

片地昭次 様 (宮崎北RC)

9月30日～10月1日 地区大会を
開催いたしますので参加をよろしく
お願いいたします